



全日電工連

今月の主な紙面

●電気工事技能競技全国大会 ……1～7面

<http://www.znd.or.jp/>

全日本電気工事業工業組合連合会 〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F TEL 03(5232)5861 FAX 03(5232)6855 E-mail zennichi@znd.or.jp

第4回 電気工事技能競技全国大会

Go for it! その技術が未来を救う!

横浜アリーナで71名が技を披露

金賞受賞者に大臣賞を授与

全日本電気工事業工業組合連合会(米沢寛会長)主催の第4回電気工事技能競技全国大会が12月1日、神奈川県横浜アリーナで開催された。

大会テーマに『Go for it!』その技術が未来を救う!』を掲げ、電気工事業界全体の更なるレベルアップにつなげるとともに業界の存在を広くアピールした。

当日の来場者は2487人、新たに行われたLIVE配信の当日視聴者は752人。

開催場所を横浜アリーナに移して開催された今回は、一般の部が全土組から1名とブロック代表を含む53名、女性の部が各ブロックから1名ずつ9名、全国工業高等学校長協会各ブロックから1名ずつ計9名の高校生が出席。過去最多となる71名が部門ごとに頂点を目指して競技に臨んだ。



あいさつをする米沢会長

開会あいさつで米沢会長は、大会運営に携わった関係者に感謝の意を述べた後、「サッカーのワールドカップに興奮し、感動するのは研ぎ澄まされた技というのは見ているだけでも美しいからだ。本人の裏側に隠された努力の跡がみえるからこそ、我々はその個人の技に感動するのだと思っている。今日ここに集った選手は、大変な努力を重ねてきたと思う。仕事が終わった後、学業の後、自分の時間を割いて深夜まで努力されていると聞いた。スタッフも選手の後押しをするため頑張ってきたとも聞いている。スタッフも選手の



熱戦を繰り広げる選手

精一杯頑張った目立つて、皆さんの拍手を得てほしい。各選手は、安全も技術も考え抜いた技を披露してくれていると思う。この技能競技全国大会が、全日電工連の技術レベルのアップに繋がることを期待している」と述べた。

技能競技は、選手1名が課題に基づき競技パネルに作品を制限時間内に(一般の部180分、女性の部150分、高校生の部120分)に完成させるというもの。全国から選ばれた出場選手71名は、授賞者記念撮影を行い、大会は終了した(2、7面にも大会関連記事を掲載)。

女性部の金賞・国土交通大臣賞



新潟県電気工事工業組合 瀧澤早季穂選手

一般の部金賞・経済産業大臣賞



福島県電気工事工業組合 鹿山真史選手

高校生の部金賞・文部科学大臣賞



福島県立平工業高等学校 猪腰哲平選手

第4回 電気工事 技能競技 全国大会

激闘を制した選手たち

技術とプライドを披露して頂点へ



結果を発表する中野審査員長

喜びと感謝にあふれる受賞者

木村泰浩大会実行委員長の講評(3面に掲載)に続き、中野弘伸審査員長が審査結果を発表した。はじめに高校生の部銅賞(坂木翔紀選手)、銀賞(坂木翔紀選手)、銀賞(片山翔太選手)、金賞の猪腰選手を発表。女性の部銅賞(森田麻由実選手)、銀賞(小長谷晴菜選手)、金賞の瀧澤選手が発表された。続いて、安全作業においてもっとも優秀な者に贈られる安全作業大賞が、(一社)日本電気協会会長賞として、同協会の古澤宏事務理事から橋口健太選手に表彰状が手渡された。一般の部では、はじめに敢闘賞(中居渉選手・吉村陽平選手・徳永真成選手・福富競太選手)をスクリーンで紹介。続いて銅賞(佐藤優磨選手・川部哲平選手・吉田三四郎選手)・銀賞(森田貴久選手・尾崎歩選手)、金賞の鹿山選手を発表。米沢会長が各部門の受賞者一人ひとりにメダルと表彰状を手渡した。金賞受賞の鹿山選手には長峯誠経済産業大臣政務官から経済産業大臣賞、瀧澤選手には坂井志保国土交通省建設関連産業振興室長から国土交通大臣賞、猪腰選手には林正敏文部科学省初等中等教育局産業教育振興室長から文部科学大臣賞の表彰状が手渡された。また、一般の部で金賞を受賞した鹿山選手には「Japan Skill Champion」の称号が贈られた。女性の部・瀧澤選手と高校生の部・猪腰選手には、それぞれ「Japan Skill La dy's Champion」「Japan Skill Junior Champion」の称号が贈られた。猪腰選手「大会出場にあたり、多くの方にお世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。大会出場が決まった当初から優勝を目指して練習を続けてきたので本当に嬉しいです。これからも日本を支えられるような高い技術をもった電気工事士として活躍できるように頑張っていきます」



左から尾崎選手、森田選手、鹿山選手、佐藤選手、川部選手、吉田選手

一般の部

安全作業大賞



橋口選手

女性の部



左から小長谷選手、瀧澤選手、森田選手

高校生の部



左から片山選手、猪腰選手、坂木選手

Table with award categories and winners: 一般の部 (金賞・経済産業大臣賞, 銀賞, 銅賞, 敢闘賞, 安全作業大賞), 女性の部 (金賞・国土交通大臣賞, 銀賞, 銅賞), 高校生の部 (金賞・文部科学大臣賞, 銀賞, 銅賞).

第4回
電気工事
技能競技
全国大会

来賓祝辞

(敬称略)

経済産業省 経済産業大臣政務官

参議院議員 長峯 誠



電気保安人材に期待される役割は益々高まっています。我が国は少子高齢化に直面しており、将来的な人材不足が懸念されています。政府としても電気保安への先端技術の導入を推進していますが、技術の適切な活用は人が行うものであり、電気保安人材の育成・確保は欠かせないものです。本競技大会で卓越した技術を披露し、その熱気が観戦者や様々な媒体を通じて伝わることは、電気工

国土交通省 建設市場整備課 専門工事業・建設関連産業振興室長

坂井 志保



電気工事は国民生活や経済活動に決して欠くことのできないライフラインであり、皆さまはこの設備の整備・保全、さらには災害時の緊急対応など、極めて重要な役割を担っておられます。一方で人口減少、少子高齢化による技能労働者の高齢化や大量離職期が迫っており、建設業界が今後共

文部科学省 初等中等教育局参事官

産業教育振興室長 林 正敏



工業高校で学ぶ生徒が、日々工夫や改善を繰り返して創造性を発揮しながら身につけた技術・技能をこのように発揮できる場があることは、大変意義のある大会だと思えます。社会が大きく変化していく中で、これからの時代は

全日本電設資材卸業協同組合連合会

会長 小島 寿之



今大会のテーマである「Go for it」その技術が未来を救うの通り、まさに、技術向上の意識拡

パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

社長 大瀧 清



受賞の発表の時に皆さまを応援される方が、製品は、工場に出た段階ではまだまだ半製品

第4回
電気工事
技能競技
全国大会

出場おめでとうございます



高校生の部 金賞・猪腰哲平 選手



女性の部 金賞・瀧澤早季穂 選手



一般の部 金賞・鹿山真史 選手

技を極めし者たち



高校生の部 銀賞・片山翔太 選手



女性の部 銀賞・小長谷晴菜 選手



一般の部 銀賞・尾崎歩 選手



一般の部 銀賞・森田貴久 選手



高校生の部 銅賞・坂木翔紀 選手



女性の部 銅賞・森田麻由実 選手



一般の部 銅賞・吉田三四郎 選手



一般の部 銅賞・川部哲平 選手



一般の部 銅賞・佐藤優磨 選手

第4回
電気工事
技能競技
全国大会

大会
フオト
グラフィ



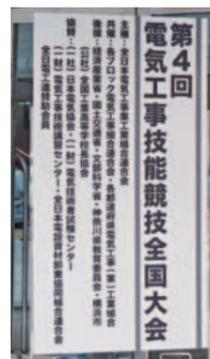
緊張が高まる開会式



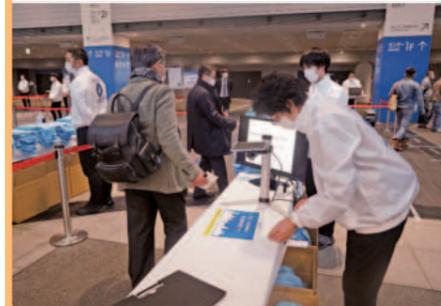
ライブ配信は解説と共に実況された



競技に臨む選手たち



QRコードでスムーズに受付



入念に行われた審査



休憩中も次の構想を練り続ける



前日に実施された学科競技

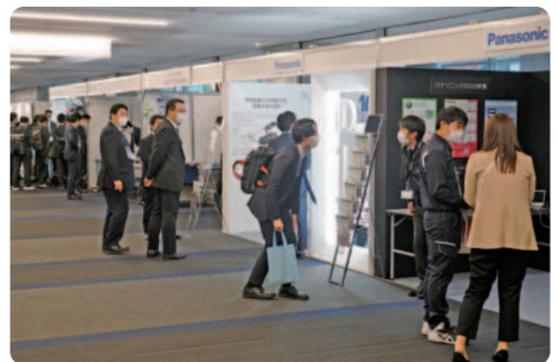


全国から駆けつけた応援団

第4回
電気工事
技能競技
全国大会

出展企業・ わくわく大抽選会

大会では、新技術・新商品、業務をサポートする製品などの紹介を横浜アリーナ2階ロビーで行った。全日電工連の協賛メーカー・団体など13社が出展して各種製品をアピールした。
出展ブースではスタンプラリーを実施。表彰式までの時間を利用して式典会場で抽選会が行われ、当選者には抽選会協賛企業より当選品が送られる。



出展企業13社
(株)アイチコーポレーション
河村電器産業(株)
共立電気計器(株)
積水化学工業(株)
DXアンテナ(株)
東芝ライテック(株)
(株)西田製作所
ニチコン(株)
日東工業(株)
パナソニック(株)エレクトリックワークス社
マサル工業(株)
三菱電機(株)
(一社)全国設備業DX推進会

